



さけ そじょう
鮭の遡上に見る
ちつじょ
すばらしい秩序

鮭 日本人の食卓に欠かせないサケ。サケの塩焼きやホイル焼きは食卓の定番メニューです。ところで、サケは実に不思議な魚です。川の上流で生まれた稚魚は、やがて川を下り、海で成長します。そして2～3年を経て大きくなったサケは、下った川を再び遡上（そじょう）し、産卵と受精を行うのです。何千キロと離れた大海原から、どうやって間違えることなく母なる川に戻って来られるのか、はっきりした理由は解明されていません。しかし、理由はどうであれ、私たちが美味しいサケ料理を食べられるのは、サケが川を遡上し、多くの子孫を残し続けてくれるおかげなのです。また、サケを好んで食べるのは、人間だけではありません。遡上するサケは、森に住む多くの鳥や動物たちの貴重な食料にもなります。たとえば熊は、冬眠前に脂肪をたっぷり蓄えるため、遡上するサケを捕食します。また、熊が食べ残したサケの死骸は森の滋養となり、豊かな森と河口の海を育てます。さらに産卵を終えたサケの死骸は川の滋養ともなり、それは水中の微生物を育み、稚魚の成長を助けます。このように森と川、海の生態系にとって、サケは欠かせない存在であると言えます。

秩序

では、なぜこのような無駄のない秩序が、この世界には数多く見られるのでしょうか？「自然界」という名の通り、何十億年もかけて自然に（偶然に）そうなったと考える人もいます。しかし、こんなにも素晴らしい秩序が、誰の知恵にもよらず、偶然勝手にできたという考え方は、むしろ「不自然」です。なぜなら、美しく整ったものは、常に知恵の産物であって、決して偶然からは生まれませんからです。サケの一生が無駄なく有効活用され続ける理由は、自然界全体が最初からそう設計されていると考える方が、はるかに「自然」です。これらはすべて、天と地をお造りになられた、まことの神様の知恵によるのです。まことの神様は確かにご存在されます。そして、知恵と力に満ちたまことの神様こそが、全宇宙のプログラマー（計画者）であられ、クリエイター（創造者）であられるのです。

罪とさばき

さて、私たち人間はこの偉大なる神様に対して、どのような態度をとっているのでしょうか？多くの人は、まことの神様のご存在を知っていながら、この神様に背を向けて自分勝手な人生を歩んでいます。人間関係において感謝の心を重んじる私たちですが、こと、まことの神様については、まったくと言っていいほど無関心です。しかし、神様のご存在を無視し、そのご支配を拒む不敬虔な態度は、神様に対する恐ろしい罪です。人間はこの他にも、嘘をついたり、物を盗んだり、悪口を言ったり、他人の不幸を喜んだり、日々数えきれないほど多くの罪を犯し続けています。神様は愛なる御方ではありますが、同時に、罪を憎まれる義なる御方です。ですから、「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている」^(※1)のです。

人間は誰であろうと、もし罪の赦しを得ずにそのまま死を迎えるならば、死後に恐ろしい地獄に行かなければなりません。

救い主

しかし、神様はこのような罪深い私たちのために、ご自分のひとり子であるイエス・キリストをこの世に遣わしてくださいました。イエス・キリストは当時の極刑であった十字架にかかれ、両手両足にくぎを打たれ、血を流して死なれました。神様は、私たち自身が負うべき罪をイエス・キリストに負わせ、私たちの身代わりとして、この愛するひとり子に罪の刑罰を受けさせてくださったのです。十字架上でイエス・キリ

ストが味わわれた苦しみの大きさは、そのまま私たち人間に対する神様の愛の大きさです。イエス・キリストは十字架で死なれただけでなく、3日目の朝によみがえられました。これは歴史的事実です。そして、復活の事実こそ、この御方がまことの救い主であられる明確な証拠です。

約束 神様は、イエス・キリストを自分の救い主として信じ受け入れる者に、罪の赦しを宣言され、永遠のいのちを与えると約束しておられます。神様は、「どうか、こんな罪人の私をあわれみ、私の罪をお赦しください」と、心の底から悔い改めて救いを求める人を、決して拒まれませぬ。イエス・キリストを信じる者は誰でも（身分・能力・貧富に関係なく）死後に天国に迎え入れていただける、神の子どもとされるのです。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」^(※2)と、聖書に約束されています。

あなたにもこの救いが必要です。どうか、ご自分がまことの神様の御前に罪人であることをお認めくださり、イエス・キリストをご自分の救い主として信じ受け入れてください。そして、あなたの造り主であられる神様のもとに立ち返る方であってくださいますように。

(※1)へブル人への手紙 9章27節 (※2)ヨハネの福音書 3章16節

定例集会のご案内

日曜日

9：00～ 子ども礼拝
10：00～ 礼拝
13：00～ 聖書学び会
17：00～ 聖書学び会

水曜日

10：00～ 聖書学び会
19：30～ 祈り会

木曜日

10：00～ 婦人会
17：30～ 中高生集会

土曜日

13：30～ 中高生祈り会
14：00～ 土曜学校
19：30～ 聖書学び会

いずれの集会も無料です。託児や駐車場、送迎の用意もごさいます。また、教会建物はバリアフリーとなっております。どなたでもお気軽にお越しください。

左記の集会以外にも、JR和泉府中駅前の「**フチュール和泉 3階 集会室2**」におきまして、**日曜日の午後2時30分**から集会を行っております。集会は不定期で行っておりますので、詳しい日程につきましては、当教会のホームページ、またはお問い合わせにてご確認ください。

秋の特別伝道集会

集会はすべて無料です。はじめての方も、どうぞお気軽にお越しください。

10月14日(土) ① 14:00 ~

② 19:30 ~

15日(日) ③ 10:00 ~

④ 16:30 ~

16日(月) ⑤ 10:00 ~



講師：松井大輔師（全盲の伝道師）



松井師は、2歳の時に失明して以来、目が全く見えません。しかし、15歳の時にイエス・キリストを信じる信仰へと導かれました。クリスチャンとなった松井師は、聖書を通して生きる目的と天への希望を知り、大いに喜んでいきます。これまで多くの人に福音を宣べ伝え、救い主イエス・キリストへと導いて来ました。

泉北キリスト恵み教会

Tel：072-292-6030

牧師：中尾優彦・塩見剛一

住所：大阪府堺市南区
釜室 588-10

E-mail：senboku.grace
@gmail.com



◀ ホームページへは、
こちらからアクセス
していただけます。



当教会は、聖書を誤りのない神のみことばと信じ、書かれてある通りに受け入れるディスペンセーション主義に立つキリスト教会です。エホバの証人・統一協会・モルモン教などの、聖書に書かれていないことを語る団体とは一切関係ありません。